



区会 & 生活環境部会からの連絡

★八丁トンネル工事のダンプカー通行に関して

5月から運行の始まった八丁トンネル工事のダンプの通行は、今日まで大きなトラブルの発生が無く、またダンプの通行も約束が遵守されています。

年末になり、工事会社の西松建設から、次の連絡がありましたので、報告いたします。

○1月までのダンプの運行が、工事工程の都合で、2月まで延長になる。

○年末年始の運休は、12月29日～1月4日。

沿線住民の方々にはご迷惑をおかけしますが、当初の約束の通り、他所処理も2割ほど実施し、安全運行等を遵守していることから、一カ月の延長をご了承ください。（福元記）

★交通事故が発生しました。

昨年の2月以来、街内での交通事故の発生がなく、無事年越しかと思っていましたが、12月に入り2件の交通事故が発生しました。今回は、高齢者特有の事故のようでしたので、ニュースで見聞きすることを身近に感じました。年末年始に掛けて運転には、くれぐれも気を付けてください。（交通安全委員会）

★ミニシンポジウム報告

12月11日に、4回目となるワークショップを住民参加の「ミニシンポジウム」として実施しました。当日は29名の方が参加され、初参加の方も半数近くおられて、濱崎先生の方で準備していた討議課題と異なる内容になりましたが、2時間に亘る熱心な意見交換ができました。

＜将来の移動手段をどうするか＞の課題についての討議が主体でしたので、その内容を以下に要約して報告いたします。

- ①街自体、3街区が山越えとなるので、既にセンターに来ることが大変な方もいるため、街内の移動手段の確保の対策が先決。
- ②移動手段が確保できないと、この街ではさらに高齢化すると生活できなくなる恐れがある。
- ③住民間で協力し合って、運転を確保できないか。
- ④車を運転しなくても生活ができている人たちもおられ、参考にできないか。
- ⑤この課題は、住民組織だけでなく西ビルも参加する形で取り組む必要があるため、地区協議会で検討し対策チームを作ったら良い。

詳細は、ワークショップニュースとして再度お知らせします。（福元記）

★新入居者のお知らせ

今月はなし



-編集後記- 20周年の節目に、住民組織の一員として様々な事業に携わり、早い時期にこの街に移住してきた先輩方や、新しい入居者の方々と、これからの『まちづくり』と一緒に考えました。多くの方々は、『終の棲家』としてのこの街を選択し、またそうしたいと思っておられます。同じ思いを持つ方々の力を結集すれば、もっと大きな動きを起こすことが可能になるような気がします。干支では、丁酉はあまり良い歳とは言わないようですが、この街は今までの歩みを振り返って、新たなスタートラインに立ったところで、結果は良くも悪くも我々次第です。個人的には、平穏で健やかな一年となることを願いながら過ごしたいと思っています。（福元記）

謹賀新年



私達の街は、二十一回目の新年を迎えます。昨年は開設二十周年記念事業に取り組む、多くの住民の方々と共に、街のこれからを語り、考える事が出来ました。

今年は次の節目に向かい、ワークショップやシンポジウム等で出てきた課題や要望の解決・達成を、住民の連帯と朝倉市や周辺地域の連携により進める出発点です。

そして誰もが、美奈宜の杜に暮らしたいと思う『まちづくり』を目指したいものです。

区会は、生活環境の視点からのテーマを見据え、日々の生活基盤の維持改善に取り組みますので、私達の活動に皆様の一層のご支援を頂きますようお願い致します。

平成二十九年

区会役員一同

区会連絡

★地区懇談会を開催します

2月12日(日) 第1街区(5丁目) コミュニティセンター 文化教室② 10時～

2月19日(日) 第2街区(6, 7丁目) //

2月26日(日) 第3街区(1, 2, 3丁目) //

当日は、懇談会の中で朝倉警察署交通課により、『高齢者の事故防止』をテーマとした30分程度の講習会を開催する予定です。

★一斉ノーポイ運動のご参加ありがとうございました

12月18日(日)、230名のご参加により、作業が無事終了しました。

前々週に雨で延期しましたが、多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。

★守ってください！！

住民の庭の雑草などの捨て場として、西ビルに提供してもらっている、5丁目南側およびふれあい菜園奥の利用者に、最近ルールを守らない方が増えているようです。

- ① 雑草、樹木、土のみを捨てるができます。
- ② プラスチック、ビニールなどの容器や袋は持ち帰ってください。
- ③ 建材、金属などは持ち込めません。

また、入り口付近に捨てることで、他の方も徐々に手前に捨ててしまいます。できるだけ奥に捨てるようにしてください。